

## 総合科学による 古代エジプト調査研究 支援事業

Integrated Research on Ancient Egypt: IRAE

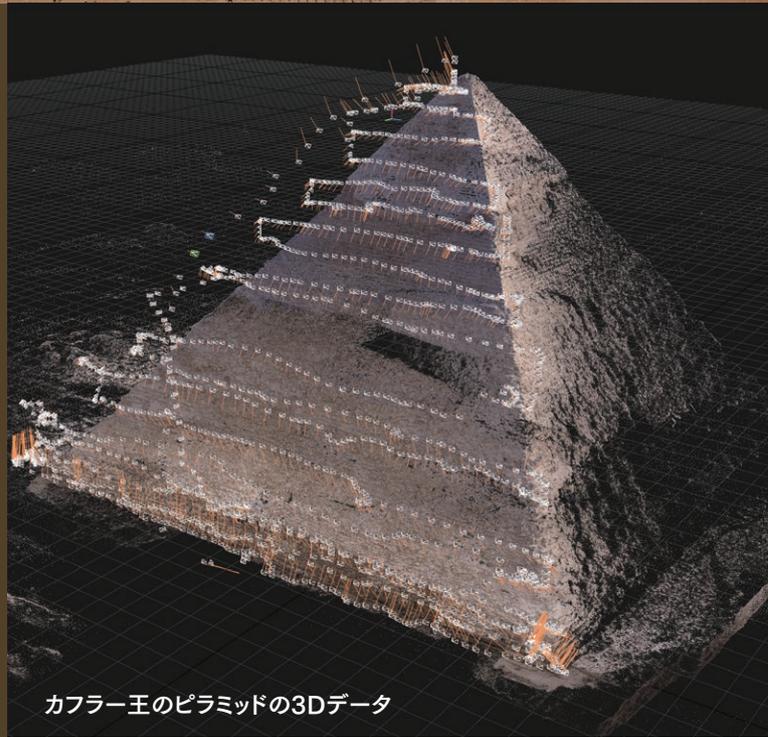
御支援のお願い

現在、名古屋大学には、4500年前に建造されたギザの大ピラミッド内外の世界最高の学術データが保持されています。

外側のデータは、考古学者の河江肖剰准教授率いる調査チームが、メディアなどの異業種と連携した「オープンイノベーション・プロジェクト」によって、世界で初めてドローンを用いた3D計測調査を実施し、取得しました。内側のデータは、物理学者の森島邦博特任助教率いる調査チームが宇宙線ミュオンを用いた観測により取得し、この結果、大ピラミッド内部には「未知の巨大空間」が発見され、これはメディアでも大きく取り上げられました。

古代エジプトの古王国時代（紀元前2592ー2120年頃）の特徴のひとつは、ピラミッドに代表される巨大な王墓の建造であり、70基を超えるピラミッドが造営されました。しかしピラミッドの建造方法についてはいまだ仮説の域を出ていません。

そこで、本調査研究では、古代世界最大の謎であるエジプトのピラミッドの構造と建造方法の解明を目指し、内外のデータを総合科学的なアプローチを持って解析します。さらに古王国時代の他の巨石建造物のデータ取得や周囲の発掘調査によって、通史的にこの時代の建造技術の変化の理解し、物質文化資料や文字資料などの考古学データと相互に関連付けることで、多面的かつ定量的に当時の社会の変容を明らかにすることを目指します。



カフラー王のピラミッドの3Dデータ



大ピラミッド内部の未知の空間

本調査研究が、世界トップレベルのオープンイノベーションの研究拠点として、ピラミッドという人類史上の最も重要な世界遺産の解明に挑むためには、研究資材の確保や現場調査の継続的实施、国内外の優秀な研究者との連携、URAの雇用、民間企業とのコラボレーションに資金環境の整備が必要不可欠です。

しかし、現在、政府から得られる財源は現代社会のニーズに沿った応用・開発に関わるもの、あるいは基礎研究に関わるものが多く、古代遺跡の研究、特に分野横断型の新研究領域には資金が極めておりにくい状況です。さらに、人文社会系の研究助成金は、理工系と比べると格段に低く、本調査研究のような大規模オープンイノベーションを行うには、資金が足りません。そのため、2018年には、ピラミッドの3D解析を目的としたクラウドファンディングを試み、3ヶ月間で1500万円を集め、3Dデータの解析を行うことができました。今回、この支援のさらなる受け入れを促すために、この調査研究支援事業に係る特定基金を設立する運びとなりました。皆様におかれましては、この趣旨にご理解ならびにご賛同頂き、本事業への格別の御支援を賜りますよう、どうぞお願い申し上げます。

## 基金の目標額と支出範囲(用途) 年間2000万円

- ① 研究資材の確保や現場調査の継続的实施
- ② 国内外の優秀な研究者との連携
- ③ 優秀なURA (リサーチ・アドミニストレータ)、研究支援者、技術者の確保
- ④ 民間企業とのコラボレーションならびに業務委託 (随意契約)
- ⑤ 人材育成として調査研究に参加する学生に対する支援の費用



# ご寄附の申し込み方法

ご寄附は以下の方法からお願い致します。  
いずれの場合も「特定基金：総合科学による古代エジプト調査研究支援事業」  
をご指定願います。

## 1 銀行・郵便局で振込用紙による方法：

下記のお問い合わせまでご連絡いただければ、振込用紙を送付させていただきます。

## 2 クレジットカード、インターネットバンキング、ATM、コンビニによる方法：

名古屋大学基金のHP (<http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kikin/>)  
からお申し込み下さい。

\* 税法上の優遇措置につきましては、名古屋大学基金の「税法上の優遇措置」のページを  
ご覧下さい (<http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/kikin/preferential/index.html>)

## 寄附をいただいた方への特典

名古屋大学基金の寄附者顕彰（感謝状、芳名録、銘板等）に加えて、  
プロジェクト独自に以下の特典を提供致します。

### 全ての寄附者様

- ・メールマガジンの配布（年に1～2度）。

### 10万円以上 の寄附者様

- ・プロジェクト・オリジナルTシャツ贈与。
- ・サイエンスフェスティバル等の直接案内。

### 100万円以上 の寄附者様

- ・プロジェクト・オリジナルTシャツ贈与。
- ・サイエンスフェスティバル等に参加の場合、特別に席を用意。
- ・全国出張講演（\*講師の旅費の費用は別途ご負担下さい）。

## お問い合わせ先

名古屋大学Development Office（DO室）

Tel: 052-789-4993

e-mail: [kikin@adm.nagoya-u.ac.jp](mailto:kikin@adm.nagoya-u.ac.jp)

名古屋大学高等研究院

Tel: 052-788-6051

e-mail: [nu-iar@adm.nagoya-u.ac.jp](mailto:nu-iar@adm.nagoya-u.ac.jp)